

聖マリアンナ医科大学病院内科

聖マリアンナ医科大学病院内科専門医プログラム

本プログラムでは、神奈川県川崎市に位置する聖マリアンナ医科大学病院を基幹施設として、川崎北部医療圏・近隣医療圏（神奈川県川崎南部・横浜西部・東京都南多摩・北多摩南部）にある連携施設と、医療圏の実情に合わせた実践的で幅広い視野に立ち、かつ、大学病院の特性を生かし研修修了後の subspecialty 研修との接続がスムーズな幅広い内科専門医研修が可能です。

その特徴を挙げると以下のようなものがあります。

(1) 症例豊富な、特色の異なる複数の連携施設での研修：

- ◆ 聖マリアンナ医科大学病院（基幹施設）
- ◆ 聖マリアンナ医科大学横浜市西部病院：
- ◆ 聖マリアンナ医科大学東横病院：
- ◆ 川崎市立多摩病院・稲城市立病院・湘南鎌倉総合病院：

地域中核市中病院で、総合内科・Subspecialty 科を中心とした研修を行います。

このほか、連携施設・特別連携施設として榊原記念病院、新百合ヶ丘総合病院、東名厚木病院、佐川町立高北病院（高知県）等多くの施設での研修が可能。川崎医師会と連携し、在宅診療研修を行います。

(2) 内科専門医取得後 subspecialty 科との接続がスムーズな研修：

内科専門医取得後、subspecialty 科専門医取得や大学院進学など幅広い選択肢があります。

(3) 層の厚い subspecialty 指導医・チーム医療：

9つの内科診療科（総合診療、消化器、循環器、内分泌・代謝、腎臓、呼吸器、血液、神経、アレルギー・膠原病・リウマチ）および腫瘍内科、救命センターがあり、内科全般の領域が網羅され、豊富な指導医による研修体制が敷かれています。

今後の予定

平成 29 年 10 月 選考（予定）

平成 30 年 4 月 研修開始（予定）

内科専門研修プログラム統括責任者

消化器・肝臓内科 安田 宏 hyasuda@marianna-u.ac.jp